

第2次一宮市情報化推進計画 市民意見提出制度に寄せられた意見と市の考え方

- 募集期間：平成30年1月15日（月）～2月14日（水）
- 提出件数： 5件（ 5人・0団体）

No.	意見の概要	市の考え方
1	「第4章推進体制 1 組織」の図中、文字が隠れて読めないものがある。 また、町内会からの提出物を電子データで提出できるようにしてほしい。	組織の図は専門部会、プロジェクトチームは複数存在するという事を表現しています。 また、提出物の提出方法については、あいち電子申請システムを使うことにより、電子データで提出していただける環境は整っています。大切なお意見として、担当課にお伝えします。
2	余りにも情報社会になってお年寄りにはついて行けません。 インターネット・パソコン・携帯電話 次から次へと新しい機器が出来て便利なだけこわいです。 市の運営には時間も手間も違って来るとは思いますが何か間違有ったらと思うと情報もれ等怖いです。	情報化推進計画では、高齢者の方々を含むすべての住民がサービスを楽しむことができることを前提とした上で、利便性、サービス形態のニーズ、セキュリティの確保を念頭に、住民満足度が向上する取組みを行うこととしています。
3	「行政の情報化の進展に伴い、特に高齢者層が情報化の恩恵を受けにくいことにも留意しつつ、市民に対する基礎・基本的な情報リテラシーの習得などを支援するなどにより、行政の情報化の円滑な浸透に努めることが必要である」旨を付け加えてください。	「第3章 情報化の方向性」の「2 ICTを活用した利便性の高い市民サービスの提供」にあるように、情報通信機器の利用等が不得手な方々にも配慮した上で、住民満足度が向上する取組みを行うこととしています。 大切なお意見として、ご意見・ご提案の趣旨を担当課にお伝えします。
4	システムを構築する際には使用者の立場に立った思いやりのあるものとし、システムの運用について、広報等で情報提供し周知を図る事が不可欠と思います。 また、システムで扱う個人情報の重要性を鑑み、情報漏洩、サイバー攻撃等に対するセキュリティ対策などに十分配慮して欲しい。	「第3章 情報化の方向性」のとおり、情報化の推進にあたっては、すべての住民がサービスを楽しむことができることを前提とした取組を行うこととしています。同時に、継続的な住民サービスの提供と個人情報の適切な取扱いを徹底する取組を行うこととしています。
5	ICT化を推進して一宮市を先進的なものにするのはよいことだと思いますが、資料にもあるサイバー犯罪にどう対処するかが課題であります。 総務省などと連携をしたり、警察への通報は事件が発覚した場合いつするかなど、犯人に逃げられないようにしたり、盗まれた電子マネーなどの保全や情報をどのように対処するかが必要だと思います。 また、ICT化の為の家庭へのパソコンやスマートフォンの購入を助成したり、小学生などがIT犯罪に巻き込まれないように、教育と指導も必要だと思います。	「第3章 情報化の方向性」の「4 ICTによる持続的な市政運営の推進」にあるように、業務システムで扱う個人情報の重要性及び業務システムの安定稼動に十分配慮し、継続的な住民サービスの提供と個人情報の適切な取扱いを徹底するとしています。 大切なお意見として、ご意見・ご提案の趣旨を担当課にお伝えします。